

Ricoh Philharmonic Orchestra The 67th Concert
リコーフィルハーモニーオーケストラ
第67回演奏会

メンデルスゾーン
Felix Mendelssohn

序曲「フィンガルの洞窟」作品26
Hebrides Overture, Op. 26 (Fingal's Cave)

ドヴォルザーク
Antonín Dvorak

チェロ協奏曲 口短調 作品104
Cello Concerto in B minor, Op. 104

独奏 江口 心一 Shin-ichi Eguchi



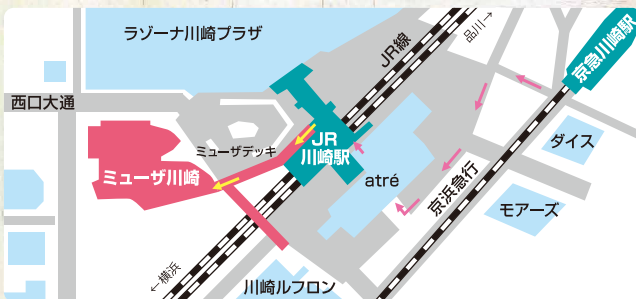
ムソルグスキー(ラヴェル編)
Modest Petrovich Mussorgsky (orch. Ravel)

組曲「展覧会の絵」
Pictures at an Exhibition



指揮 井崎 正浩 Masahiro Izaki

2020年2月23日(日) 13:30開演(12:50開場)
ミュージア川崎シンフォニーホール TEL:044-520-0100



JR「川崎」駅西口 徒歩3分
京浜急行「京急川崎」駅 徒歩8分
【入場料】全席指定
前売 1,000円
(当日 1,500円)

【チケット取扱い】チケット発売日 2019年11月1日

ミュージア川崎シンフォニーホール TEL:044-520-0200(10:00~18:00)

チケットぴあ URL <http://t.pia.jp/> (Pコード:156-987)

【お問い合わせ】リコーフィルハーモニーオーケストラ(株式会社リコー)

TEL:03-3777-8111(平日 9:00~17:30) E-MAIL:ricohphil1986@gmail.com



誠に申し訳ありませんが、未就学児の入場はお断りしております。

Ricoh Philharmonic Orchestra The 67th Concert

指揮 井崎 正浩

(当団常任指揮者)



Photo: 徳永三城

1995年ブダペスト国際指揮者コンクールに優勝し一躍脚光を浴びて以来、ヨーロッパをはじめとする各国や、日本各地で活躍を続けている。現在はハンガリーを活動拠点とし、2007年よりソルノク市の音楽総監督として高い評価を得る一方、ハンガリーの主要オーケストラをはじめ、2012年にはロシア・ナショナル管弦楽団を指揮してモスクワでのデビューを果たし、2013年にはベルリン交響楽団への客演指揮を行うなど、国際的な活動を展開している。

日本では、1996年東京シティ・フィルのニューイヤー・コンサートのデビューを皮切りに、読売日響、日本フィル、東京フィル、東京交響楽団、九州交響楽団、セントラル愛知響、仙台フィルなどの主要オーケストラに次々と客演して好評を得る一方、新国立劇場、文化庁主催オペラガラ、国際オペラコンクールin Shizuokaでの本選指揮など活躍の場を広げ、手腕を高く評価されている。

こうした活躍により、Newsweek誌「世界が尊敬する日本人～文化の壁を越え異国で輝く天才・鬼才・異才100人」に選ばれたほか、「音楽の友」誌の特集「いま、海外で活躍する日本人演奏家たち」においても、海外を拠点に活躍する日本人演奏家として指揮者20名の中に選ばれた。また、2015年ハンガリー・ソルノク市より「カボンヴァーリ・ジュラ=文化功労賞」、ハンガリー政府より民間人に贈られる勲章の最上級勲位である「金十字功労勲章」を受賞。

リコーフィルでは1987年から常任指揮者を務め、そのほとんどの演奏会を指揮。団員との深い信頼のもとに、楽曲への理解と団の音楽的発展に力を注いでいる。

井崎正浩ホームページ <http://www.izakimasahiro.com/>

3歳からヴァイオリンを始める。8歳でチェロに転向。11歳、12歳の時スズキメソッドのテンチルドレンの一員としてニューヨークのカーネギーホール、シドニーのオペラハウスなどを含むアメリカ、オーストラリア、ヨーロッパ各地のホールで演奏をする。1991年桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)を卒業後ベルギーのブリュッセルに留学。1992年フランスのパリ国立高等音楽院に首席で入学。1997年パリ国立高等音楽院で一等賞(プルミエプリ)を獲得。2000年1月より東京都交響楽団団員。現在同交響楽団副首席。ピアノとのデュオ「The DUO」、弦楽三重奏「菖蒲」、ピアノトリオ「東京トリオ」、「トリオナチュール」、「ローズタウトリオ」、弦楽四重奏「Ambition Quartetto」を結成するなど室内楽にも力を入れ、ソロ活動に関してはソロリサイタル、コンチェルトなどこれまでに数々のコンサートで演奏している。NHKの朝の連続ドラマ小説「てっぺん」、稲本響が音楽監督を務める映画、「長い散歩」、「イキガミ」、「スーパオペラ」、「星守る犬」の中で流れるチェロも演奏している。

これまでにヴァイオリンを安田広務、チェロを佐藤満、松波恵子、Gilbert ZANLONGHI(ジルベール・ザンロンギ)、Jean-Marie GAMARD(ジャンマリ・ギャマル)、Patrick GABARD(パトリック・ギャバル)、Mark Didier THIRAUULT(マーク・ディディエ・ティロー)の各氏に師事。

リリースされたCD

「ヴァイオリンとチェロのための二重奏曲集」「ジャパニーズチルドレンズソング・ヴァイオリン&チェロ」

「20世紀の無伴奏チェロ作品」「和 CELLO ~無伴奏作品集~」

「日本弦楽三重奏曲の世界」「日本弦楽三重奏曲の世界2」

最新CD 2017年リリース「Dialogue ~涙の理由~」

リコーフィルハーモニーオーケストラ

(株)リコーの文化クラブとして1986年に発足したアマチュアオーケストラ。現在約100名の団員で構成され、年2回の外部会場での演奏会と、毎年秋には事業所ホールに近隣の皆様をお迎えしてファミリーコンサートを開催し、好評を得ている。毎週土曜午後、都内事業所にて、より良い演奏を目指し練習に励んでいる。

リコーフィルホームページ <http://blog.ricoh.co.jp/RPhil/>

チェロ 江口 心一



@小島光博



Photo: 徳永三城

演奏会に関連する情報を、スマホアプリ「RICOH CP Clicker」を使ってご覧いただけます。



まずはインストール

RICOH CP Clicker

※iOS7.0以上 Android OS4.0以上が必要です

App Store/Google Playから
「RICOH CP Clicker」をインストールします



Webコンテンツにアクセス

1. Clickerを起動し、
このチラシを撮影
(画面をタップ)

Click



2. 表示された
タブをタップ



3. 情報が表示
されます

